

## 看護管理者ワークショップ アンケート結果

1 日 時	2019年9月7日(土) 9:00~12:00
2 場 所	看護研修センター 第一研修室
3 参加者	39人 アンケート回収率 94.5% n=37
4 内 容	講演「看護連盟の現状と課題・統基礎研修」講師 富山県看護連盟 会長 三谷順子 講演「求められる看護の実現と政治との関わり」 講師 このゆびと一まれ 理事長 惣万 佳代子 先生 グループワーク 「管理者として政治を身近なものにする為には」

## 1 属性

## 施設

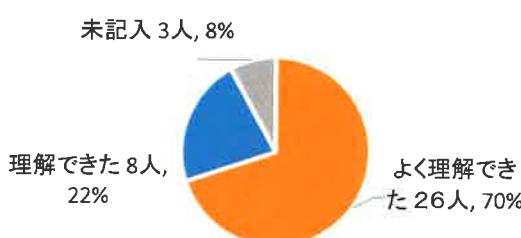
公的病院	28
民間施設	7
その他	1
未記入	1

## 単位:人

## 役職

看護部長	8
副看護部長	8
師長	11
その他	2
未記入	8

## 2 看護連盟の現状について理解できましたか



## 3 組織強化(会員増)のために自施設でどのように取り組みますか。

- ・連盟活動で得られた働きやすさなど説明していく(13人)
- ・リーダー・サブリーダーに啓発活動をしてもらう(8人)
- ・育児休暇中のスタッフにも説明する。産休明けの未加入者への説明(2人)
- ・途中退会しないよう入会の意義、政治との関わり理解できるようにする(2人)
- ・町内会費を払うのと同じという伝え方をしてみる。
- ・入職時に活動目的を解りやすく説明する(5人)
- ・非会員へも研修会参加促す(4人) ・選挙に行くよう働きかける。
- ・連盟について自分自身も理解を深める(2)
- ・リーダーの人選を検討。 ・選挙に行くよう伝える。
- ・中堅層の活動(2人) ・ポスターや報告書の掲示。
- ・会費の分割引き落としなど検討する。

## 4 連盟活動への理解や政治を身近なものにする為に管理者としてできる活動についてお聞かせください。

- ・連盟の役割、活動を伝える(4人) ・非会員の研修会参加。
- ・スタッフに議員の活動が説明できるようにする(3人)
- ・労働環境をよくするために国会へ議員を送る必要を伝える(9人)
- ・リーダー・サブリーダーの活用。 若手として活動促進。
- ・リーダーを支援する(2人)
- ・幅広い年代への研修参加促す(3人)
- ・休憩時間、退勤後の研修繰り返す(3人) ・投票へ行くよう促す。
- ・新入職員へ説明。 ・連盟非加入者の研修会への参加促す。
- ・研修会や連盟活動を有休にする。
- ・副師長や主任クラスに連盟について積極的に発信する。
- ・連盟活動にアンテナを張り興味を持っていく。
- ・一人でも会員になるよう声掛けしていく。
- ・ホームページやスマホで発信し、話題になるような組織風土を作りたい。

## 6 看護連盟へのご意見、ご要望など御自由にお書きください

- ・これまで改善された事 時間をかけて変更になったことをもっと広めてほしい。
- ・三谷会長・惣万理事長の講演よかったです。
- ・地道な努力必要。ともに頑張りましょう。
- ・無理なことと思いますが、連盟から施設へ出向き話をしてもらえると連盟に入会していない人も話を聞く機会となる。
- ・協会会費と同じ時期の会費払いでの負担を感じると思う。
- ・今日の参加で連盟の意味を伝えられると思う。
- ・連盟の活動をネット(ホームページ)で分かりやすく興味深く伝える工夫をしてほしい。 見たい→やってみたい→伝えたい→投票する。
- ・高校、専門学校、看護大学へのPR。
- ・アンフィニの個人配布がなくなるのは会員減少につながるのではないか。 施設あてでも個人に届くようにしてほしい。
- ・会費を2期、3期に分けて支払う方法になれば良い。
- ・投票に行くという当たり前のことができるよう繰り返し説明するしかない。

## 5 第25回参議院選挙結果について管理者としてのご意見をお聞かせください。

- ・20代、30代の投票率が低い(3人) ・まず投票へ行くことを進める(2人)
- ・選挙に行かないスタッフが見受けられたので残念。
- ・期日前投票の働きかけはできたと思う。
- ・選挙に無関心であるとの現われだと思うので、政治と無関係ではない事を理解できるようにしていく。特に若い人へ。
- ・期日前投票に行くように声掛けする(4人)
- ・地域ごとの分析驚きました。
- ・会員数が伸びない。会員なのに投票していない人数が多いのは残念。
- ・若いスタッフへの政治への参加促す。
- ・投票数が会員数より少ないという結果に驚いた。原因を考え次回には100%にしたい。
- ・身近な人への働きかけをすべきと思う(2人)
- ・看護師として入会することは当たり前のように取り組みたい。
- ・議員の取り組みを説明。選挙に参加することの目的として説明。
- ・声掛けや必要性の説明が足りなかったと心苦しく思う。
- ・投票で「現状が改善しない」という閉塞感があるので、実感が持てるようなアピールが必要。
- ・若い世代が投票の大切さを解っていない。連盟の大切さを伝えていけばよかった。
- ・リーダー・サブリーダーへの働きかけが大切。
- ・リーダーが頑張っていたのに残念な結果でした。